

Weekly 原油情勢

改定幅予想

▼0.0~▼1.0

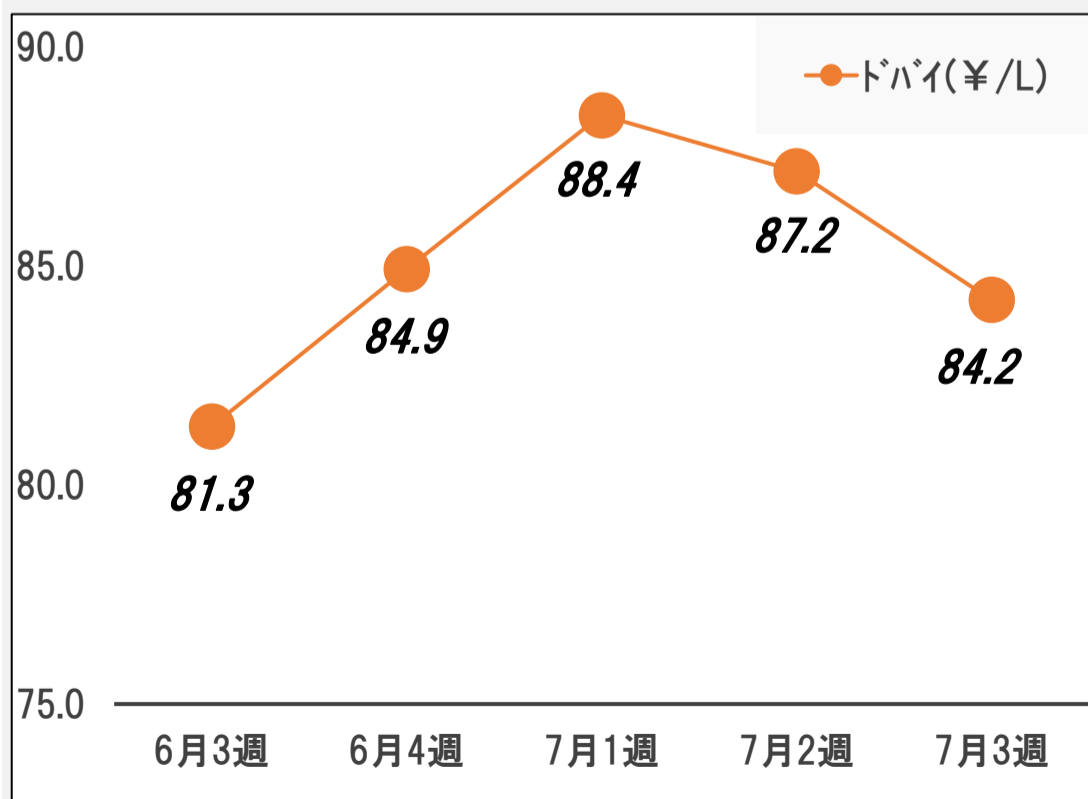
7月3週(7/16~7/22)トピックス

原油は下落。足元はその動きが一服し、利益確定から原油も売られている。米国の政治情勢次第だが、金融市場が落ち着き、原油も小動きで推移する。

過去トピックス

- 6月3週▲ **原油相場は一段高。堅調な需要見通しを受け、買い戻しが進んでいる。石油需要の見通しが好感され、市場心理が強気に振れている。**
- 6月4週▲ **原油市況は強弱材料が交錯し、方向感のない値動きとなっている。WTIは7月限の納会を控え、持ち高調整の売りが進んでいる。**
- 7月1週▲ **原油は続伸。イスラエル軍とヒズボラの対立が本格的な戦争に発展する懸念。さらにウクライナ軍によるロシアへの製油所攻撃も続き、石油製品の供給不安も台頭。**
- 7月2週▼ **原油は下落、中東の地政学的リスクの後退が意識されて原油相場の重石となっている。ただ、エネルギーの供給不安から下げ幅は限定的。**

価格推移表



週	期間	ドバイ (\$/バレル)	為替 (TTS)	ドバイ (¥/L)	増減幅
6月3週	6/11~6/17	81.8	158.2	81.3	3.4
6月4週	6/18~6/24	83.0	159.0	84.9	1.7
7月1週	7/2~7/8	86.6	162.3	88.4	3.5
7月2週	7/9~7/15	85.3	161.8	87.2	-1.3
7月3週	7/16~7/22	84.5	158.6	84.2	-2.9

「FUJISHO BLACK LABEL」ホームページはこちらよりアクセス ▶▶▶

